

# ミズキ (クマノミズキ)

[木本] 《嗜好》



枝を横に広げた樹形になる。



葉は対生し、側脈は緩やかに湾曲する。



初夏に開花する。

## 区別のポイント

(クマノミズキ)

葉は対生し卵状長楕円形。冬芽は芽鱗に包まれていない。枝先に直径 10 cm ほどの散房花序をつける。

**形態** 落葉高木。

**分布** 沖縄を除く日本全国。

**名前の由来** 樹液が多く、春先に枝を切ると水が滴り落ちることと、三重県熊野にちなんだところから。

**葉** **〈全体〉**卵状長楕円形で長さ 6～15 cm、幅 3～7 cm。

**〈付き方〉**対生 (クマノミズキ)

**〈葉柄〉**長さ 1～3 cm。 **〈基部〉**広くさび形。

**〈葉先〉**尾状に長く尖る。

**〈縁〉**全縁。

**備考**

**出典** 3, 5